



産業廃棄物処理計画書

令和6年6月24日

都道府県知事

(市長)大分県知事

殿

大分県竹田市荻町北原5020番地

提出者

株式会社ユキ牧場

住所

氏名

代表取締役

佐藤邦俊

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-68-2732

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 ユキ牧場
事業場の所在地	大分県、 竹田市 荻町北原5020番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 2,500 頭
③従業員数	8人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	豚ふん：処理業者委託(堆肥化) 豚の尿：水処理して放流 豚の死体：化製業者委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 代表者へ下記事項を行う(廃棄物統括責任者兼担当者)

- ・ 廃棄物の処理方針の決定
- ・ 廃棄処理に関する各種事項の決定承認
- ・ 廃棄処理計画の作成
- ・ 委託契約の締結の事務
- ・ 産業廃棄物管理交付の管理
- ・ 行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和 5年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	動物の死体
	排 出 量	4,676 t	4 t
	(これまでに実施した取組)		
	該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	4,600 t	4 t
	(今後実施する予定の取組)		
	該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (令和 5 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	家庭のふん尿	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	3,000 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家庭のふん尿	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	3,000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	1.676 t	4 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1.676 t	4 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 動物のふん尿 処理業者委託(堆肥化) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 動物の死体 化学業者委託 </div>		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	動物死体
	全処理委託量	1,600 t	4 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,600 t	4 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
該当なし			
※事務処理欄			